

旧三井家下鴨別邸で

京都の文化と和菓子の

四季を愉しむ～春・夏～

こでしか見られない
「ほんもの」にふれる講座

京あそび

老舗京菓子司「末富」
山口さんのお話と
夏の京菓子を愉しむ
特別プログラム



重要文化財 旧三井家下鴨別邸

開催日

2019年
6月15日(土)

時間

14:00-16:00
※開始時間の30分前より受付を開始します。

参加人数

先着30名様
(完全事前予約制)

参加費

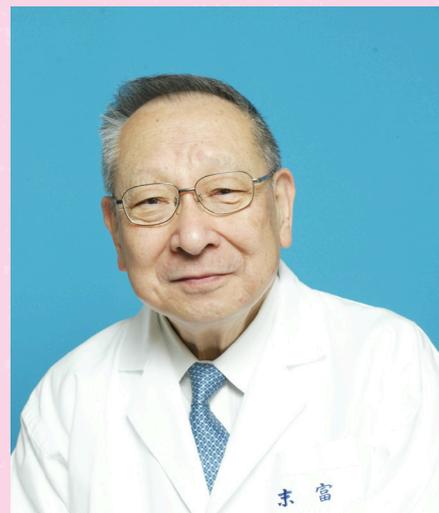
5,500円(税込)

会場

旧三井家下鴨別邸 京都市左京区下鴨宮河町58-2

〈プログラム概要〉

下鴨・糺(ただす)の森にそびえる望楼が印象的な重要文化財 旧三井家下鴨別邸にて、創業126年の歴史を誇る京菓子司「末富」山口富蔵さんのお話と、通常非公開のお茶室にてこの日のために用意した夏の京菓子とお抹茶をいただき、京の和菓子文化に触れるプログラムです。



京菓子司「末富」山口富蔵さん

各種プレイガイド(チケットぴあ・イープラス)にて受付中!お申込みはお早めに!

[詳細・お申込み]

「京あそび」
公式ホームページから

京あそび

検索

※イベントの内容は変更となる場合がございます。

[お問合せ]京あそび事務局

電話/FAX:075-223-0155(平日 10:00-17:00)
メール:bunkataiken@kyo-asobi.kyoto

スマホで
読み取って
簡単アクセス!



チケットぴあにてお電話でのお申込みができます。

音声予約電話番号[0570-02-9999]にお電話いただき、
音声ガイドに従って、Pコード(642-434)を入力してください。

※ぴあプレミアム会員は専用番号
[0570-02-9944]をご利用ください。

ポイント

1 京菓子司「末富」山口さんのお話で京都の文化と京菓子を知る

色や形だけでなく、お菓子の銘から耳でも愉しむ京菓子作りを、明治26年の創業から守り続けている京菓子司「末富」。会長の山口富蔵さんによる、「京の文化と和菓子の四季～春・夏～」と題したお話で京菓子の世界に触れます。126年の間受け継がれてきた伝統と、その背景に広がる京都の文化について、お話いただけます。さらに、京菓子司「末富」で使用されてきた和菓子制作のための型や菓子作り用デザイン画など、数々の道具を展示いたします。

山口富蔵さんプロフィール

1937年京都市に生まれ、1970年より亀屋 末富(1893年創業)三代目を継承。茶道各御家元の御用を勤めると共に、各宗大本山にも出入り御用を務める。裏千家学園講師、京都精華大学、京都造形大学、同志社大学非常勤講師、などでも講師を務める。

ポイント

2 通常非公開のお茶室で夏の京菓子をご賞味



通常非公開のお茶室

一般には入ることのできないお茶室に特別にお入りいただき、夏を感じる京菓子を味わっていただきます。この日だけの「末富」謹製の夏の京菓子をご賞味下さい。



夏のお菓子「かささぎの橋」

※お召し上がりいただくお菓子とは異なります。

ポイント

3 邸宅の見学と庭園散策



庭園より玄関棟・主屋・茶室

2011年に国の重要文化財の指定を受けた、明治・大正期の希少な和風建築である旧三井家下鴨別邸。ボランティアガイドの説明より、かつての豪商の暮らしに想いを馳せつつ、新緑に包まれる建築美をプログラム後の見学と散策でご堪能下さい。

〈プログラム行程〉

13:30 ○ 旧三井家下鴨別邸にて受付開始

14:00 ○ プログラム開始

- ・京菓子司「末富」山口さんによるお話
- ・ボランティアガイドによる邸宅説明
- ・抹茶とお菓子のご賞味
- ・邸宅・庭園の見学・散策(プログラム終了後)

16:00 ○ プログラム終了予定

〈受付場所・アクセス〉



【市バス】1・37・205系統「葵橋西詰」下車、徒歩約5分

【市バス】1・3・4・17・201・203・102系統
「出町柳駅前」下車、徒歩約5分

【京阪電車・叡山電鉄】「出町柳」駅下車、徒歩約5分

〈ご注意事項〉

※未就学のお子様はご参加いただけません。※文化財保護のため、建物内は靴下類を履いてご参加下さい。※敷地内での持ち込み飲食及び三脚を用いた写真撮影はご遠慮下さい。※敷地内は全面禁煙です。近隣も含め、喫煙はご遠慮下さい。※遅刻・欠席の場合は、京あそび事務局(075-223-0155)までご連絡下さい。※万が一荒天にて中止の場合は、前日までに公式ホームページ(<https://kyo-asobi.kyoto/>)に掲載しますのでご確認ください。※営利目的でのチケット転売が認められた場合、ご入場をお断りすることがあります。